

池宮中夫ソロダンス+トークセッション
 新作初演

【N】 きしみ

NIKUTAI NO HANRAN. NIHONJIN.
 NIJYUSSEIKIBUYO NO KAI. NOBUO.
 NO DANCE. NO LIFE. NO NUKES.
 NUCLEAR. NATURE. NAIVE.
 NAKANISHI NATSUYUKI. NOGUUCHI
 ISAMU. NET. NEWS. NOTE. NAME .

2018
 10/3・水
 20時開演(18時開場)
 慶應義塾大学
 三田キャンパス
 舊ノグチ・ルーム
 南館ルーフテラス

予約不要
 入場無料
 トーク・セッションは
 19時開演



慶應義塾大学アート・センター Tel: 03-5427-1821
 〒108-8345 東京都港区三田2-15-45 慶應義塾大学三田キャンパス
 最寄駅: JR 山手線・京浜東北線田町駅、地下鉄三田線三田駅、大江戸線赤羽橋

本作品の骨格は【N言葉(Nではじまるいくつかの言葉たち)】が発する《きしみ》である。《きしみ》は、前掲の「20世紀舞踊」第2号に掲載の、池宮信夫による舞踊論、「言葉なき芸術」の最重要キーワードでもある。

10月1日、11月2日「土方巽、トリックスター／肉体の叛乱 1968-2018」としてアーカイヴ資料展(11時-18時)が慶應義塾大学アート・スペースで行われるなか、10月3日のみ池宮信夫(1926-1992)の資料が旧ノグチ・ルームに展示される。1954年頃二人は出会い、まだ無名だった土方巽(1928-1986)の舞踊を評価し励ましていた。交友の中で池宮が台本・演出した舞踊作品に土方が出演、土方作品の批評もした。1960年創刊の「20世紀舞踊」第2号には、土方執筆の「舞踊は男色である」が掲載された。この冊子を編集した面々は池宮の他、トーク・セッションのゲストスピーカー、舞踊評論家のうらわまこと(1935-)、山野博大(1936-)らだ。1968年初演の「土方巽と日本人―肉体の叛乱」は、時代と既製の舞踊を越えて、新しい舞踊を創造し、それが後に舞踏となつて花開き、若者たちの結集軸をつくつた。初演から50年の本年4月1日夜、土方から池宮信夫宛の暑中を見舞う葉書が発見された。消印は1963年8月6日。



「20世紀舞踊」第2号(20世紀舞踊の会発行)

池宮中夫
 1959年生まれ ダンサー 1962-1964 石井みどり、檜健次に舞踊を師事。この頃、土方巽や大野一雄に邂逅。1983年インスタレーション美術作家活動と舞台活動始める。1989年旧西ドイツに渡り活動、欧州・韓国等でソロ上演。1992年よりダンスカンパニーノマド-sで演出・振付担当。2012年実験工房展の再現作品参加。2016年「20世紀舞踊」を活用する実行委員会参加。近年上演したノマド-sは「DENKEN- 積える-」2017、2018年東京・新宿。ソロは2016年「旅人生える」福島・田人、「Dance in the sky」大阪・貝塚、2017年「百年の空だ」千葉・市原、「device- ひとむらの風」京都・瓜生山。

うらわまこと
 1935年生まれ 舞踊評論家「イルミナチ」を発行。「音楽新聞」、東京新聞、オン★ステージ新聞、ダンスマガジン、「バレリーナへの道」誌などに執筆。著書に「私たちの松尾明美」(文芸春秋、2015)他。文化庁芸術選奨、在外・国内研修選考委員、芸術祭審査委員など。芸術文化振興基金審査委員、(財)松山バレエ団顕彰、榎秋子記念財団表彰、服部智恵子賞、江口隆哉賞、河上鈴子賞、中川悦之助賞などの選考委員。全国舞踊コンクールなどの審査委員。

山野博大
 1936年生まれ 舞踊評論家。57年より新聞、「二十世紀舞踊」、雑誌等に執筆。オン★ステージ新聞の創刊に関わる。文化庁の芸術文化関係委員、日本芸術文化振興会舞踊関係委員を歴任。芸術選奨等各賞の選考、コンクールの審査にあたる。2006年文化庁長官表彰。著書に「踊る人にきく」(三元社、2014)など

森下降
 1950年生まれ。1972年から土方巽の舞踊公演の制作に携わる。1998年年慶應義塾大学アート・センターに土方巽アーカイヴが設立されるにともない、土方巽の舞踊資料を移管し、新たにアーカイヴ活動を展開。企画・構成や舞踏の海外公演を制作し国内外で紹介する活動を行っている。著書に「土方巽 舞踏語の舞踏一記号の創造、方法の発見」、「写真集土方巽 肉体の舞踏誌」など。

吉田悠樹彦
 1975年生まれ 舞踊批評家。舞踊批評家協会・世話人(2006年より)東京新聞・舞踊芸術賞に携わる(2010年より)「私たちの松尾明美」、「踊る人にきく」に寄稿するなど著書多数。2016年 20世紀舞踊研究会の第1回目を行う。

主催
 慶應義塾大学アート・センター
 共催
 「20世紀舞踊」を活用する実行委員会
 Art Orque
 協力
 m9design.inc
 Brick-one studio
 Dance Company Nomade-s
 テクニカル協力
 羽山義彦 豊永恭子 熊谷乃理子
 若崎一志 小林加奈 井上潤美

写真 森田圭介
 デザイン 岸沢啓二